

清明さんゆかりの‘菊桜’観察報告

・・・貞利邸‘菊桜’の開花状況・・・

2022/9/17 佐藤健治

里庄町内高岡というところにある貞利邸さだとしの‘菊桜’を今年の4月4日から5月9日までその開花状況をほぼ毎日観察しました。今回は、その中から興味深い日にちのみを取り上げて、観察報告をします。

なお、貞利邸の‘菊桜’の樹木の高さは、約6メートルと結構大きいので（写真1-1参照）日々の観察は特定の枝にしぼって行うことにしました。

① 4月5日・・・葉と花芽の表れ

・葉っぱや花芽が所々に見えてきました（写真1-2参照）。

写真1-1



写真1-2



撮影日時：R.4年4月5日12時10分 晴れ 気温17度

② 4月11日・・・若葉とつぼみの表れ

・樹冠全体の状況は、若葉とつぼみの状況でした（写真2-1参照）。

・観察枝をよく観ると若葉とつぼみで、そのつぼみの色は紅紫色。がく片は10枚でした。

写真2-1



写真2-2



撮影日時：R.4年4月11日11時35分 晴れ 気温20度

③ 4月15日・・・開花日

- ・樹冠の状況は若葉が繁り、つぼみもふくらんできました（写真3-1参照）。
- ・観察枝をよく観ると、つぼみが5輪以上開花しており、きょう（4月15日）を開花日とみなしました（写真3-2参照）。
- ・開花した花の色は、外側が淡い紅白色で内側が紅紫色に見えました。
- ・花の大きさは約2.5cmでした。

写真3-1



写真3-2



撮影日時：R.4年4月15日11時30分 くもり 気温16度

④ 4月20日・・・開花状況はおおよそ5割

- ・樹冠は若葉が一層繁り、開花状況は2～3割ぐらいでした（写真4-1参照）。
- ・しかし、観察枝の方は半部ぐらいが開花していました（写真4-2参照）。
- ・花の色は、外側が淡い紅白色、内側は淡い紅白色と淡い紅紫の混じりに見えました。
- ・花の大きさは約3.0cmでした。

写真4-1



写真4-2



撮影日時：R.4年4月20日10時00分 晴れ 気温19度

□ 参考1・・・岡山朝日高校の‘菊桜’落花

- ・右の参考写真1は、4月24日に撮影した岡山朝日高校にある‘菊桜’の落花状況です。
- ・この高校は、県下有数の進学校だけに、‘菊桜’の方も貞利邸と比べて早熟のようで、このように落花が進んでいました。

参考写真1



□ 参考2・・・貞利邸のエヒメアヤメの状況

- ・この貞利邸には、菊桜の他にエヒメアヤメを植えておられ、4月27日の開花状況はボツリボツリ咲いていました(右の写真2参照)。

参考写真2



⑤ 4月25日・・・花は満開

- ・樹冠は大人の葉になり、開花状況は8割以上です、それで満開とみなしました(写真5-1参照)。
- ・観察枝の開花状況は10割でした(写真5-2参照)。
- ・花の色は、外側と内側が同じ色に見え、淡い紅白色のようでした。
- ・花の大きさは約3.5～4.0cmでした。

写真5-1



写真5-2



撮影日時：R. 4年4月25日15時20分 晴れ 気温26度

⑥ 4月29日・・・落花はじめ

- ・樹冠は満開で、一部では散り始めていました。その落花状況は、花一輪ごと地面に横たわっていました(写真6-1参照)。
- ・観察枝のほうも既に落花を始めている様子で、花の色がすこし変色しかかっていましたが、写真ではそれが少し判りにくいようです。

写真6-1



写真6-2



撮影日時：R. 4年4月29日15時30分 晴れ 気温13度

- ・花の色は、外側と内側が同じ淡い紅白色に見えました(写真6-2参照)。
- ・花の大きさは3.5～4.0cmでした。

⑦ 5月9日・・・落花終了

- ・ 観察枝(写真7-1)の一部を拡大してみると数輪の花が残っていますが(写真7-2参照)、この日(5月9日)で落花終了とみなしました。

写真7-1



写真7-2



撮影日時：R.4年5月9日16時50分 くもり 気温18度

- ・ 開花を確認したのが4月15日で、総ての花が落花したのが5月9日。貞利邸の‘菊桜’の花は、長期間枝木に残っていたことになります。

⑧ 貞利邸の‘菊桜’の花弁の枚数

- ・ 最後に貞利邸‘菊桜’の花弁数は・・・
- ・ 4月29日に採取した比較的大きめの花の花弁を数えたところ202枚でした
(写真8参照)。

写真8



佐藤清明資料保存会 理事)